

(一社) 山梨県サッカー協会 4種委員会 議事録

第5回理事会

〈会議の名称〉

理事会

〈会議の日時〉

平成30年1月12日(金) 午後7時～10時10分

〈場所〉

(一社) 山梨県サッカー協会 2階 会議室

〈出席者〉

- ◇石原幸周委員長(甲府) ◇小林芳昭副委員長(峡中) ◇福田和久副委員長(峡北)
- ◇風間斉副委員長監事(峡東) ◆志村祐理事・会計(甲府) ◆藤田徹理事会計補佐(郡南)
- ◇三澤厚司理事(郡東) ◆末木一幸理事(峡東) ◇望月一徳理事食育(峡中)
- ◇内田淳理事(峡中) ◆村松貴志理事(峡北) ◇西島秀和理事(郡東)
- ◇三浦善明理事(郡南) ◆三科健二郎事業運営部長 ◇溝呂木勉審判部長
- ◇神取一弘技術委員長 ◇横森潔キッズ部長 ◇野口フットサル部長
- ◇鈴木和幸理事広報部長(甲府)

〈議事〉

司会：福田和久副委員長

付議事項

1. 委員長挨拶
2. 協議事項
 - (1) 報告事項
 - ① 専門部報告
 - ② その他報告
 - (2) 全少山梨県大会総括について(別紙)
 - (3) チビリン山梨県大会の総括について(別紙)
 - (4) 山梨県選抜少年サッカー大会について(別紙)
 - (5) ニッサングリーンカップについて
 - (6) U-12年代女子の普及について
 - (7) 30年度より理事の職務分掌について
 - (8) ウェルフェアオフィサーの実施について(別紙)
 - (9) 新規登録チームについて(別紙)
 - (10) 平成30年度4種委員会総会
 - (11) 今後の予定について
 - (12) 平成29年度山梨県サッカー協会功労者表彰者について
 - (13) 平成29年度山梨県サッカー協会4種優秀選手(別紙)
 - (14) その他
 - ① 峡北地区より役職分担について
 - ② U-12リーググループ分けについて

- ③県協会ホームページについて
- ④広報部員の変更がある場合について

議事経過

1. 委員長挨拶

- ・今年も宜しくお願いいたします。

残り少なくなった事業ですが選抜大会、ニッサングリーンカップ皆様のご協力により良い形で今年度を終わることができるようお願いいたします。

2. 協議事項

(1) 報告事項

①専門部報告

審判部

- ・2018 審判資格新規取得講習会が行われています。第2回の申し込みは1月28日まで、講習会は2月18日となっています。多くの受講者にご参加いただきたい。

技術部

- ・関東選抜出場選手選考を行う。選手派遣依頼を地区理事に送付する。チームへ伝達をお願いする。
- ・次回県トレ、1月21日初狩憩い公園でU-11・U-12。U-10・女子は学院大学を予定している。

広報部 (別紙)

- ・2018 年度登録申請山梨版を作成しています。注意点などまとめているので各地区を通じてチームへの周知をお願いします。
- ・2018 年度からカード型の選手証及び監督証の発想が終了し、全て電子登録証に移行します。
- ・選手証の確認については、山梨県4種では端末表示による確認・照合は採用いたしません。プリントアウトした紙ベースでのみ対応することになります。選手証は個人だけでなく一覧での出力も可能となっています。大会要項で指定する方法での提示をお願いいたします。

キッズ部

- ・キッズリーダー講習会について1月20日に開催します。C級以上のリフレッシュポイント対象の講習会となります。多くの参加をお願いいたします。C級以上の方はキックオフから、地域の方は県協会HPからダウンロードしてお申し込みください。

フットサル部 なし

(2) 全少山梨県大会総括について(別紙・委員長)

- ・天候にも恵まれ各地区のご協力のおかげでスムーズに大会運営が出来ました。
- ・最終日は押原公園天然芝Gで行われピッチ状態も良い中で3位決定戦、決勝戦が行われ良かった。多数の理事、事業運営部員の方々に参加いただきスムーズな運営ができ感謝いたします。
- ・日程は特に問題もなくスムーズに行えた。
- ・試合会場について急な変更がありご迷惑をおかけし申し訳なかった。

- ・会場変更については一定のルール作りが必要と考えますので検討していただきたい。（駐車場の関係・ピッチの状態・変更前の会場へのキャンセル料等）

■次回、事業運営部長出席時に協議する。

(3) チビリン山梨県大会の総括について(別紙・委員長)

- ・関係各位のご尽力により、円滑な大会運営ができました。底冷えしてためかピッチコンディションも良く、タイムスケジュール的にも問題はなかったと思う。
- ・参加できるチームが少なく、地区予選が出来ない傾向があるため、県予選で良いのではないかとの意見があった。

□今年度の各地区参加チームは、峡中 8、甲府 7、峡北 3、峡東 8、郡東 2、郡内 6 で合計 34 チームであった。参加できるチーム地域格差もある。大会形式はともかく県大会のみにしてはどうかという意見もある。

○各地区予選は時期やチーム数もまちまちでそれぞれが予選を実施することでリーグ戦等のスケジュールがタイトになる原因でもある。予選をなくし、中央大会とすることで日程的な問題がなくなるのでは。

■各地区でチビリン予選の位置づけ等を含め意見を集約し、第 7 回、第 8 回理事会で集約し理事会で決定していきたい。

■選手証の提示についてこれまでは県大会でも不要としてきたが、公式大会であり、関東につながる大会でもあることから、来年度以降は登録選手により選手証の提示を必要と改める。

○4 種委員会主催大会 平成 30 年度日程及び分担について (事業運営部)

- ・関東山梨県予選＝運営は全域、開会式未定、閉会式○
- ・ニッサン教室＝運営 Y B S、開会式○、閉会式○
- ・全少山梨県大会＝運営は全域、開会式 Y B S、閉会式○
- ・チビリン県大会＝運営は甲府、開会式×、閉会式○
- ・選抜大会＝運営は峡中、開会式×、閉会式○
- ・ニッサン大会＝運営は全域、開会式○、閉会式○

■関東山梨県大会について大会形式、レギュレーション等今年度も昨年同様で一致。

- ・来年度はベスト 8 が全て関東・北関東大会へ出場
関東大会へは 1 位～3 位が出場、北関東大会へは 4 位～8 位の 5 チームが出場できる

■5 位～8 位の順位決定方法については今後の理事会で決定する。

(4) 山梨県選抜少年サッカー大会について (別紙)

■出労役員の確認 1 月 24 日までに連絡すること。

- ・事業運営部員出労人数確認 1 月 24 日までに連絡すること。
- ・例年通り山梨放送の協賛が決定した。贈呈される表彰物に限りがあるため不足する分について各地区により参加選手数が違うので各地区の負担で賄う。
- ・フェアプレー賞担当者は当日出席役員から決定する。
- ・役員新年会出欠確認を行った。(選抜大会終了後、ホテル甲斐路 6 時 30 分から)

(5) ニッサングリーンカップについて (組合せ別紙・委員長)

- ・組合せについて、参加チームの確認を行い修正した。またスケジュール確認と会場確保の確認を行った。
 - ・初 日：2月4日(日) 【甲府8面・峡中8面】
 - ・2日目：2月11日(日) 【峡東8面・甲府4面・峡中4面】
 - ・3日目：2月17日(土) 2面 (①小瀬補助競技場) (② 未定)
 - ・最終日：2月18日(日) 押原公園天然芝G (1面)
- 組合せ公開について、YBSとの協議プログラム作成を考慮して1月16日(火) 公開で作業を進める。訂正等確認をお願いする。
- ・昨年優勝チームVF甲府U-12には、ニッサン社旗、選手宣誓をお願いした。
 - ・開会式についてはYBSと協議した後に詳細を通知する。

 アンダーウェアの件について (地区理事)

- ・アンダーウェアをチームで色が統一していたらユニホームと同色でなくても出場を認めることについて (前回提案) 協議した。
- 審判部の回答は、ルール上認めることは出来ない。
- 山梨県4種のローカルなルールとして認めてはどうか。
- 冬季の大会でアンダーまで全て着替えができるような環境がないことや女子の普及という観点からも認めてほしい。
- ルールにあるようにアンダーウェアは2着準備することは当然理解している。今回の提案はユニホームを着替えなければならない状況でも、2着のアンダーの内すでに着用しているものを着替えることなく、ユニホームのみを着替えること、そのためアンダーがユニホームと同一色でないとしても出場を認めるということで審判の理解も得られるのではないか。
- 選抜大会においては、チームが着用するアンダーウェアが同一色であれば、ユニホームの色に関係なく認めてほしい。1着を用意することで可としてほしい。
- ニッサン大会についてはプレーヤーズファーストに鑑みて対戦チーム間のユニホームがバッティングし、いずれかのチームがユニホーム変更をする場合、アンダーウェアの色についてはユニホームと同色でなくても、チームとして統一した色であれば出場を認めることを要項に記載し、それに基づいて山梨県4種委員会が審判委員会に対して派遣依頼を行い、委員会より派遣が得られない場合は、4種委員会の審判部を中心に審判の運営を行うという考えで良いのではないか。
- 関東・全少・チビリンなど上につながる大会についてはルール通りとする。
 - ニッサンについては4種理事会の総意としてアンダーウェアについて着替えをせずユニホームと同色でない場合も出場を認めることを要項に表示する。
 - 前年度優勝チームのシード (決勝トーナメントからの出場) 等についてはこれまでの通りの組合せで実施することで一致した。

 ※ 荒天時における日程変更について (別紙)

- 大会1日目2月4日(日) リーグ戦中止の場合は、トーナメントに切り替え実施
初日 2月11日(日) 開会式 (小瀬球技場)

2 日目 2 月 17 日（土）小瀬補助・他 1 面

最終日 2 月 18 日（日）押原天然芝

■大会 2 日目 2 月 11 日（日）リーグ戦中止の場合は、トーナメントに切り替え実施

初日 2 月 17 日（土）開会式（小瀬球技場）8 会場（小瀬補助・他 7 面）

2 日目 2 月 18 日（日）2 会場 押原天然芝・他 1 面

最終日 3 月 11 日（日）1 会場 押原天然芝 午後～

■2 月中の開催ができない場合は、2 月 24 日～ガールズエイトや 3 月 3 日～の関東選抜などがあり大会を中止もやむを得ない。

(6) U-12 年代女子の普及について（委員長・別紙）

□女子サッカー普及・強化施策について、女子普及検討会（仮称）

- ・特に女子（小学生年代）に目を向け、普及・強化対策講じる検討会を立ち上げ。
- ・まずは普及施策特化して活動展開していく。
- ・4 種リーグで女子リーグの立ち上げを予定している。
- ・U-12 リーグ女子グループ参加チームについて
 - ①武田消毒ジェイド、②葦崎 S C、③フォルトゥナフォーゲル
 - ④葦崎なでしこ、⑤八田 SSS、⑥アミーゴス
 登録を予定しているチームもある。

□2018 年度女子普及・育成事業について

- ・平成 30 年 1 月 17 日（水）午後 7 時～ 押原 1F 会議室
- ・女子普及・育成について、女子活動状況や今後について
- ・2018 年度 4 種女子リーグ環境について
- ・ディスカッションを行う

□4 種 U-12 リーグに女子リーグを作る場合の課題について

- 女子の普及や育成を目的に U-12 リーグレギュレーションを柔軟に適応してはどうか。
- 女子チームとして 4 種登録するチームと、どのチームにも所属していない女子選手に関しては特に課題はないと思われるが、一般の 4 種チームに登録しているながら女子チームに参加する場合は、両チームの試合が重なる場合はどうするか、また両チームに参加する場合に負担が大きくないかということがある。
- チームに所属していない女子選手の場合も選手登録が必要であり、その場合は U-12 女子リーグ参加の主体となっているチームに個人登録をしたらどうか。
- 両方に出場するための忙しさを作らない。女子参加の条件を確立してあげた形として、U-12 リーグと切り離して考えた方が良いのでは。
- 自チームの女子を中心に他のチームから参加したい選手を集めて女子リーグに参加する意向だが、中にはチームの主体となるような選手もあり、選手によっては自チームと女子チーム参加の選択が難しく選手が集まるか懸念もある。

○リーグ参加については皆同意をしているので課題にたいしてどう解決するかを検討してはどうか。

■4種チーム所属選手である女子選手が、U-12女子リーグ参加チームの一員として参加する場合は二重登録扱いとせず、両チームでの活動を認める。

■現在は概ね4チームが登録してU-12リーグに参加する意向であること、さらに2チームが積極的に参加を模索している状況にある。女子普及検討会で検討していくことになる。

(7) 30年度より理事の職務分掌について提案(委員長)

□4種事業における大会責任者の配置及び運営を担うことについて

・対象となる事業は、①関東大会予選 ②U-10選抜 ③全少県大会 ④チビリン
⑤U-12選抜大会 ⑥ニッサングリーンカップ

・大会要項の作成、会場確保計画、抽選、大会中における対応等を担当し運営を円滑に行うことを目的としている。

■再来年に向けての取り組みを来年度から試行してみることとし継続審議する。

□理事会議事録作成について、8回の理事会を地区割で分担することについて

・議事録を当番制で作成し、役員の確認をとった後に公開するようにしたらどうか。

・分担するのであれば議事録作成のフォーマットなどがないと一定の要件を満たすことが難しいのではないか。

■継続審議とする。

(8) ウェルフェアオフィサーの実施について(委員長・別紙)

・2017年度マッチウェルフェアオフィサー認定者

(新規) 小林芳昭、藤田徹、内田淳、鈴木和幸、野口徹

(リフレッシュ) 風間齊、溝呂木勉、神取一弘、三科健二郎、三浦善明

■暴力暴言の根絶の様々な取り組みの中、資格を持つメンバーは常にウェルフェアオフィサーとしての自覚を持ち、各大会、各会場において積極的に活動していくこと。

(9) 新規登録チームについて(鈴木理事・別紙)

・エアフォルク山梨(甲府地区希望)新規チーム登録届出書について経過報告

■活動場所、事務所所在地、所属地区について再確認を行うこととする。

(10) 平成30年度4種委員会総会

・期日:平成30年4月7日(土)午後2時~

・場所:甲府市総合市民会館・大会議室(3F)

・役員は午後12時45分集合・議長は「峡東地区」が担当する。

■議長選出は第7回理事会までに報告

※関東山梨県予選の抽選を実施する。

※暴力・暴言追放宣言の提出(別紙)

※指導者研修報告会の開催

- ・ J J P 事業の一環として、指導者海外研修会（ドイツ・シャルケ 04 他）に参加された内藤 Y F A 技術委員長による報告会を行う。

(11) 今後の予定について

■平成30年・31年度役員改選について今後の作業日程

- ①地区ごとに、2月5日（月）までに「理事・専門部」を選出し、委員長にメールで報告。第6回理事会2月9日（金）で確認する。
- ②専門部長は3月5日（月）までに「部長・副部長」を決定し、委員長にメールで報告。
- ③第7回理事会 3月9日（金）にて「委員長・副委員長」の互選、その他分掌の決定
- ④平成29年度事業報告及び決算報告、平成30年度事業計画及び予算案、本会計決算及び予算案の提出は3月5日（月）までに期限厳守メールで提出をお願いします。

※総会資料は3月19日（土）までに各地区理事へ送付するのでチームへの配布をお願いします。

- ⑤平成30年度4種委員会指導者登録申請書及び評議員名簿は、地区理事が取りまとめ3月18日（金）までに委員長にメールで報告。（指導者登録申請書は後日送付いたします。必ず送付した申請書に記入をお願いします）
- ⑥平成30年度各地区キッズプログラムの事業予定の提出について
 - ・キッズU-6/7サッカーフェスティバル（日程・開催場所）について3月5日（月）までに期限厳守メールで提出をお願いします。

- ・第6回理事会：平成30年2月9日（金）午後7時～（県協会2F会議室）
- ・第7回理事会：平成30年3月9日（金）午後7時～（県協会2F会議室）

(12) 平成29年度山梨県サッカー協会功労者表彰者について

- ・甲府地区：興石勝彦氏（甲府西 J r）
- ・峡北地区：近藤広人氏（韮崎アストロス J r）
- ・峡中地区：内田 淳氏（若草バイキング SSS）
- ・峡東地区：風間 斉氏（石和 SSS）
- ・郡東地区：水越 誠氏（リヴィエール FC）
- ・郡南地区：藤田 徹氏（ヴォルケーノ富士吉田 j r）

(13) 平成29年度山梨県サッカー協会4種優秀選手(別紙)

- ・4種委員会優秀選手18名が決定
- ・岩間拓夢、中村瑠志、千野歩夢、高橋黎光、保坂璃夢、藤原渥大（V F 甲府）
- 小野寺悠、小野洸太、高橋謙心（フォルトゥナ S C）
- 佐藤晟樹、前田啓太、加藤ひかる、森田幸史郎（Uスポーツクラブ）

佐藤大夢、渡辺隼弥（F C ラーゴ河口湖）
籾崎はるか（武田消毒ジェイドF C）
五味小暖（大里S S S）
中根舞姫（F C グリュック）

(14) その他

① 峡北地区より役職分担について（横森キッズ部長）

- ・ 峡北地区チーム数の減少により役員負担の軽減をお願いしたい旨提案された。
- 地区の状況から軽減を認め、内容については今後地区より提案をお願いする。

② U-12 リーググループ分けについて（福田副委員長）

- ・ 基本的に各チームの希望するカテゴリー（G P S）で構成するが、Gグループでは関東大会予選のシード権を有するので各地区より順位付けが必要です。
- ・ 4種事業の全体を見直しや再構築していく中でU-12 リーグについても来年度協議していく。

③ 県協会ホームページについて（石原委員長）

- ・ 県協会ホームページの改善を行う予定がある。現在は4種委員会ブログを立ち上げているが県協会の説明を受け今後について検討してほしい。

④ 広報部員の変更がある場合について（鈴木広報部長）

- ・ 2018年度K I C K O F F システム管理者申請を1月中に行います。担当者の変更がありましたらご連絡をお願いいたします。

以上

議事録作成 平成30年1月23日
広報部 鈴木和幸